更ニ第六回大會デ決定サレタ運動方針ハ勞農ノ具体的結合ト政黨對策ニツイテ左ノ如ク決定シテヰル。

一九三三年

第六回全國大會「一般方針」ノ内

ワレ等ハ勞農政黨ヲ認メ必要ニ應ジテ協力スルモノデアル。ダガ大衆團体員ニハ一ツノ統一セル政治的意見ヲ强制スベキデナイト云フ原則ノ下ニ政黨トノ間ニハ鬪爭ノ必要ニ應ジテ連絡機關ヲ設ケテ問題ヲ現實的ニ政治的ニ處理スベキデアル。コノ場合、組合員個々ノ政治的意見ヲ强制シナイカラト云ツテ組合全体ガ機關ニ依リ、大衆的討議ニヨリテ決定シタ政治的方針ニ對シテハ多數決ヘノ統制ニ從フト云フ組合デモクラシーヲ守ルベキデアル。斯ル原則ノ確立ナクシテハ大衆團体ハ分裂バカリシナケレバナラヌダラウ。

然シ客觀情勢ハ全農ノ今日マデノ現狀維持主義ヲスサ、積極

財團法人協調會大阪支所